

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月23日	都市整備部	都市計画課	計画担当	-	-	-	2都計01	都整 - 5

業務名称	都市計画策定業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	土地利用のビジョンとルールができていて、みんなが理解し守ることができる。	市民アンケートによる満足度・理解度	-	60%	21人	26,184
担当業務目的	土地利用や建築に関するルールを定めるほか、道路や公園等の公共施設を適切に配置するなど、秩序ある市域の発展及び整備・開発・保全のため、現状の問題等を検証し、これに対応する計画等を策定・変更する。	都市計画施設進捗指数(交通施設・公共空地・供給処理施設の進捗率の単純平均)	52.7%	60%	7人	20,715

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 都市計画の決定及び変更				20,715	<p>(H16事業概要) (1)都市施設計画調査事業 対象:秋田都市計画区域 目的:道路ネットワーク上必要な新規路線の都市計画決定および新道路構造令に適合した適切な幅員構成等への都市計画変更を行うとともに、秋田駅西口駅前広場の再整備基本計画の策定を行う。 内容: 西口駅前広場の再整備基本計画を策定する。 都市計画の決定・変更にあたり、関係機関との協議に必要な基礎資料を作成する。</p> <p>(2)国土基本図等修正事業 対象:秋田都市計画区域 目的:都市計画を執行する上で、最も基本となる国土基本図等(1/2,500、1/10,000、1/25,000)の修正・印刷を行う。 内容:国土基本図計画図の修正(1:2,500)、都市計画図の作成(1:10,000、1:25,000)、都市計画街路網図の作成(1:10,000、1:25,000)</p> <p>(H17事業概要) (1)秋田都市圏総合都市交通体系調査負担金 対象:秋田広域都市圏(秋田市、男鹿市、若美町、天王町、飯田川町、昭和町、河辺町、雄和町) 目的:県都秋田市を始め、周辺の町では合併が控えており、生活圏の変化も見込まれることから、将来都市像に対応する新たな交通体系を構築するため、道路網マスタープランを策定するものである。秋田都市計画区域においては、目標とする市街地像を「多様な都市拠点を持つコンパクトな市街地」としてあり、地域の中心となるコンパクトな市街地の育成を視野に入れた公共交通の役割を検討し、地域特性に応じた交通体系のあり方を明らかにするものである。 内容:実態調査(都市OD調査、スクリーンライン調査) ・自動車利用の把握と将来交通需要予測 ・公共交通利用者(バス、鉄道)へのアンケート調査等による交通手段利用の意識把握。</p> <p>(2)区域区分(線引き)の定期見直し、用途地域見直しへの対応</p>
4桁総合数	1034	1289	都市計画法に基づく都市計画決定又は変更 都市計画の検証・策定推進 審議会等の運営 県バリアフリー条例に基づく指導・審査事務 広報活動の充実		

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))			事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)		
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)				
02 都市計画事業用地(先行取得用地)への対応			0	対象:都市計画課より依頼した先行取得した公共用地 目的:5年以上の長期保有土地に対する事業の見直しや廃止を検討する。 内容: 駅東地区都市計画用地...都市計画道路秋田駅東中央線事業期間(H15年度~H19年度)内に事業主体の県に売却する。
先行取得用地の処分件数	0件	1件		